

2004 年 9 月 ~ 2005 年 10 月

滋賀大学経済学部漕艇部 大学54期

戦績 *Race Results*



2005 年 10 月 9 日 全日本大学選手権大会 最終日記念撮影

大学54期(漕艇部第78代)長期・年間・オフシーズン目標

2004年11月

滋賀大学経済学部漕艇部
大学54期(第78代)幹部一同

1. 長期目標について

- ・滋賀経に八木コーチが来られてから、部員が入部してから引退するまでの間、どの時期にどのような練習をしていくべきかという内容がだんだんと定着しつつあります。その流れを更に昇華し、「勝てるクラブ」として、エルゴタイムや、具体的にこの練習で「何が」向上するのかといったものをカタチあるものとして残していくことが、今後につながるのではないかと思います。
- ・大学50期の先輩方が残された「インカレ8+で8位入賞」という戦績以降、クラブの規模や力の限界を感じ、ここ数年では「小艇」にて「全国」に挑戦しています。「舵手なしペア」にて全国で順位がつくところまで来ており、この先4-や4+での入賞を狙っていき、ゆくゆくは再び8+で全国を狙いにいけるようにすることが、ここ数年の長期目標です。

2. 年間目標について

- ・昨年達成できなかったインカレでの入賞を何とか達成したいというのが、来シーズンでの目標です。これが今期の年間目標ということになります。
- ・今現在の目標が「朝日レガッタ」であり、8+での「決勝進出」を今期こそ果たしたいという思いがあり、まずはそこに向けての練習方法・内容を練っています。
- ・現在のスケジュールのままで行きますと、関西選手権や全日本軽量級にも出漕し、1回生の出漕機会も増やしていく方針です。
- ・2ndクルーや3rdクルーの結果を高めることが出来れば、クラブ全体としての戦力の底上げが出来てきていることが判ると思います。
- ・女子漕手の増加もあり、男子とともに練習を行っていることから、出漕し、来年・再来年と飛躍していける環境を残していきたいと考えています。

3. オフシーズン目標について

- ・1~3回生まで、冬季練習の間に、体幹の強化をはじめ、基礎体力の向上が出来ればと思います。心肺機能系のメニューを含め、今期から取り組んでいるパワー・ローイング・トレーニングでの練習と、乗艇練習との相乗効果を意識し、各自がどれだけ効果を高めたいかが課題です。
- ・小艇での練習において、漕手1人1人が「艇を動かす」、「艇が進んでいる」という感覚を養っていくことを目指します。乗艇メニューにもバリエーションがあり、目的を意識し、課題をクリアしていき、朝日Rでの決勝進出につなげていきたいと思っています。

第45回 全日本新人選手権大会

会期：平成 16 年 10 月 1 日(金)・2 日(土)・3 日(日)

会場：戸田オリンピックボートコース

主催：社団法人 日本ボート協会

舵手付きフォア(4+)

「Green Beret」

Cox	山島 知久(2)
整調	清水 武尊(2)
3番	田伏 稔英(2)
2番	山崎 充生(2)
パウ	川島 崇志(2)
Staff	市川 暢啓(3)



レース	クルー名	2000m	着順
No.44	早稲田理工	7 44"40	2
	滋賀大経済	7 34"16	
10/1 14:46	学習院大学	8 09"94	4
[予選]	名古屋大学	8 02"76	3

予選は隣レーンの早大理工に 2 艇身ほど後ろから終始追われ続け、逃げのレースになりましたが予定通りに準決勝を向かえます。

準決勝、雨風が強く、鳥肌が立つほどの悪天候の中でもどんどん先を行く東経と同志社には、全く追いつけず、レベルの違いを感じさせられました。ラスト 300m で龍谷をかわせたのは最後まで諦めずに漕げたからだと思います。

整調 清水 武尊(2回生 岐阜県出身)

レース	クルー名	2000m	着順
No.117	東京経済大	7 07"51	
	同志社大学	7 10"06	
10/3 10:24	滋賀大経済	7 18"16	3
[準決勝]	龍谷大学	7 21"04	4

【成績】 準決勝進出

予選での好タイムによる 1 位通過での準決勝進出。ここ数年、戸田における大会では、予選を 1 位通過することが出来ず、苦戦を強いられただけに相当の期待が集まったのがこのクルーでした。近年の強豪クルーに劣らないレース展開は、「優勝」という文字を期待させました。しかしながら、準決勝での 3 着敗退。予選から考えれば 1 着通過の筈でした。アップ中でのラダーの不良、経験不足からの焦り等々、理由は考えられます。反省点も大きかった今大会ですが、新人クルーにとっては、必ず次に生きてくる経験であったように感じます。

平成16年度 関西学生秋季選手権大会(加古川レガッタ)

会期：平成16年10月29日(金)・30日(土)・31日(日)

会場：加古川市立漕艇センター前

主催：加古川レガッタ実行委員会

主管：関西学生ボート連盟 兵庫県ボート協会



【成績】

男子対校エイト	優勝(2連覇達成)	男子新人エイト	予選敗退
2ndフォア	予選敗退	新人ダブル	予選敗退
女子対校シングル	第3位(銅メダル)	女子新人クオド	予選敗退

関西学生秋季選手権大会ですが、見事対校エイトが2連覇を達成することが出来ました。また、女子対校シングルスカルの中川が3位に入賞するなど、関西において着実にメダル圏内に届く選手が育ってきました。新人クルーにおいても接戦を繰り広げるレベルでのレースが展開でき、より高いレベルでのトレーニングが可能になってきました。

対校エイト(8+) 「魁斗」	新人エイト(8+) 「壮龍」	女子対校シングル 「White Wind」	女子新人付きクオド (4x+)
Cox 本谷 晃一(3)	Cox 松村 寛樹(4)	整調 中川 真希(2)	Cox 山島 知久(2)
整調 前田 篤史(3)	整調 中島 慎一(4)	Staff 矢納 智仁(2)	整調 小林 まど加(2)
7番 古川 卓哉(3)	7番 中村 新吾(1)		3番 小南 文香(1)
6番 清水 武尊(2)	6番 立道 晃樹(1)		2番 酒井 菜美子(1)
5番 川島 崇志(2)	5番 山根 啓太(1)	2nd舵手付きフォア 「Green Beret」	バウ 山口 さおり(1)
4番 萬田 次郎(3)	4番 渡邊 訓明(1)	Cox 本谷 晃一(3)	Staff 根来 布美(1)
3番 田伏 稔英(2)	3番 粉川 智広(1)	整調 石黒 孝史(4)	男子新人ダブル(2x) 「飛翠」
2番 夜船 宏哉(3)	2番 徳丸 雄也(1)	3番 高橋 英治(2)	整調 安田 圭佑(1)
バウ 恒川 和輝(4)	バウ 武田 一幸(4)	2番 村居 紀佳(2)	バウ 森見 俊介(1)
Staff 市川 暢啓(3)	Staff 市川 暢啓(3)	バウ 藤原 和納(3)	Staff 上柳 晋作(2)



平成16年度 関西学生秋季選手権大会 タイム詳細

男子対校エイト

10月31日 12:50 RaceNo.104 M8+ 決勝

レーン	クルー名	着順	2000m	結果
1	岡山大「Kaiser」	4	7 21"51	
2	滋賀大経済	1	6 55"27	優勝
3	龍谷大学	3	7 09"27	第3位
4	神戸大学	2	6 59"64	準優勝



女子対校シングルスカル

10月29日 予選A組

クルー名	着順	2000m
望月(同志社)	1	9 19"43
中川(滋賀経)	2	9 44"06
上谷(鳥取大)		棄権
浅村(香川大)		棄権

10月31日 決勝

クルー名	結果	2000m
胸永(神戸大)		9 28"87
前田(龍谷大)	準優勝	9 05"12
望月(同志社)	優勝	8 59"04
中川(滋賀経)	第3位	9 22"33

男子2nd舵手付きフォア

10月29日 予選A組

クルー名	着順	2000m
関西大A	2	7 08"63
大阪大		7 02"34
滋賀大経済	4	7 34"52
神戸大	3	7 10"51

10月30日 敗復C組

クルー名	着順	2000m
滋賀医大「春叡」	3	8 17"87
関西大A		7 43"31
滋賀大経済	2	8 07"32

男子新人エイト

10月29日 予選C組

クルー名	着順	2000m
滋賀大経済	3	7 00"13
神戸大A	2	6 35"95
京都大「京都」	4	7 07"06
大阪大A		6 35"36

10月30日 敗復C組

クルー名	着順	2000m
近畿大	3	7 59"37
関西大A		7 20"72
滋賀大経済	2	7 22"86

女子新人クォドルプル

10月29日 予選C組

クルー名	着順	2000m
滋賀大経済	4	8 38"31
山口大「龍華」		8 05"40
神戸大「兄さん」		8 10"61
滋賀教「KRANZ」	3	8 21"28

10月30日 敗復A組

クルー名	着順	2000m
関西大C		8 40"62
京都大		8 24"65
滋賀大経済	3	8 41"58

男子新人ダブルスカル

10月29日 予選A組

クルー名	着順	2000m
同志社大		7 31"60
京都大医「昴流」	3	8 37"63
滋賀大経済	4	9 04"02
京都大「椿」		8 13"36

10月30日 敗復A組

クルー名	着順	2000m
徳島大B	3	8 38"05
茨城大A		8 12"41
徳島大A	2	8 26"30
滋賀大経済	4	9 11"03



第58回 朝日レガッタ

会期：2005年5月1(日)・2(月)・3(火・祝)・4(水・祝)

会場：滋賀県立琵琶湖漕艇場

主催：関西ボート連盟、滋賀県、大津市、滋賀県教育委員会、
大津市教育委員会、朝日新聞社

後援：滋賀県体育協会、大津市体育協会、朝日放送、
日刊スポーツ新聞社、日本ボート協会

主管：滋賀県ボート協会

【成績】

男子対校エイト	決勝進出 第5位 (18年ぶりの決勝進出)	女子対校シングル	準決勝進出
2ndフォア	準決勝進出	2ndダブル	予選敗退
		男子3rdフォア	予選敗退

3艇の準決勝進出 男子対校エイト昭和63年以来の決勝戦進出

近年、この朝日レガッタにおいてなかなか届かなかった決勝という舞台。実に18年ぶりの悲願ともいえる決勝進出をついに果たしました。また男子セカンドフォア、女子シングルスカルとともに準決勝に進出し、ようやく「全国」に対抗し得る戦力が育ってきました。



写真は男子エイト決勝(215 12:30 発艇)の様子。一番手前(6レーン)が「滋賀大学経済学部」。先頭を漕ぐ「明治安田生命」以下、学生クルーによる大接戦でした。

男子対校エイト(8+)	
「魁斗」	
Cox	本谷 晃一(4)
整調	古川 卓哉(4)
7番	清水 武尊(3)
6番	萬田 次郎(4)
5番	夜船 宏哉(4)
4番	中村 新吾(2)
3番	川島 崇志(3)
2番	前田 篤史(4)
パウ	藤原 和納(4)
Staff	市川 暢啓(4)

男子2ndフォア(4+)	
「Green Beret」	
Cox	山島 知久(3)
整調	渡邊 訓明(2)
3番	粉川 智広(2)
2番	立道 晃樹(2)
パウ	山根 啓太(2)
Staff	市川 暢啓(4)

女子対校シングル	
「White Wind」	
整調	中川 真希(3)
Staff	根来 布美(2)

女子2ndダブルスカル	
(W2x)	
整調	小南 文香(2)
パウ	小林 まど加(3)
Staff	矢納 智仁(3)

男子3rdフォア(4+)	
「GALAXY」	
Cox	森見 俊介(2)
整調	徳丸 雄也(2)
3番	村居 紀佳(3)
2番	安田 圭佑(2)
パウ	河辺 栄治(2)
Staff	市川 暢啓(4)

第58回 朝日レガッタ タイム詳細

男子対校エイト

5月2日 予選1組(78 9:28 発艇)

	クルー名	着順	1000m	備考
2	滋賀大経済	5着	3 04"40	-
3	神戸大	3着	3 03"42	-
4	関西大A	2着	3 02"38	準決勝へ
5	鹿児島大	4着	3 03"89	-
6	大阪大	1着	3 01"96	準決勝へ

5月3日 準決勝1組(169 13:42 発艇)

	クルー名	着順	1000m	備考
1	関西大B	6着	3 08"35	-
2	同志社大	5着	3 08"27	-
3	関西大A	4着	3 06"20	-
4	明治安田生命	1着	2 56"15	決勝へ
5	立命館大	2着	3 02"47	決勝へ
6	滋賀大経済	3着	3 05"45	決勝へ

5月2日 敗者復活2組(129 16:16 発艇)

	クルー名	着順	1000m	備考
2	大阪市立大	4着	3 09"90	-
3	滋賀大経済	1着	3 02"53	準決勝へ
4	鹿児島大	2着	3 04"84	準決勝へ
5	関西大B	3着	3 08"20	準決勝へ
6	神戸市役所	5着	3 28"02	-

5月4日 決勝(215 12:30 発艇)

	クルー名	着順	1000m	備考
1	立命館大	2着	3 03"98	準優勝
2	東レ滋賀	棄権		
3	明治安田生命	1着	2 55"35	優勝
4	大阪大	4着	3 06"07	第4位
5	神戸大	3着	3 04"91	第3位
6	滋賀大経済	5着	3 07"54	第5位

女子対校シングルスカル

5月2日 予選4組(70 8:24 発艇)

	クルー名	順	1000m	備考
1	山本(大阪大)	6	5 49"40	-
2	小坂(旭水艇友会)	2	4 40"84	準決勝へ
3	森本(浜寺RC)	5	5 21"51	-
4	石原(岡山ポートクラブ)	3	4 41"55	-
5	田沼(広島大C)	4	5 09"45	-
6	中川(滋賀大経済)	1	4 36"14	準決勝へ

5月3日 準決勝1組(144 10:22 発艇)

	クルー名	順	1000m	備考
2	石原(岡山ポートクラブ)	3	4 36"92	-
3	中川(滋賀大経済)	5	4 42"01	-
4	岩本(アイリスオーヤマ)	1	4 16"41	決勝へ
5	新名(岡山大A)	2	4 27"50	決勝へ
6	荒巻(関西学院大)	4	4 40"37	-

男子2nd舵手付きフォア

5月1日 予選6組(64 16:54 発艇)

1	東レ滋賀	1	3 10"51	準決勝へ
2	岐阜経済大	2	3 27"88	準決勝へ
3	滋賀大経済	3	3 30"86	準決勝へ
4	浜松医大「澆」	5	3 39"93	-
5	大阪府立大	6	3 46"75	-
6	滋賀医大「暁会」	4	3 32"74	-

5月3日 準決勝3組(161 12:38 発艇)

	クルー名	着順	1000m	備考
2	滋賀大経済	5着	3 39"01	-
3	BOMBERS	2着	3 25"36	-
4	東レ滋賀	1着	3 24"15	決勝へ
5	大阪市立大	4着	3 34"53	-
6	岡山大医「天風」	3着	3 33"12	-

女子2ndダブルスカル

5月2日 予選2組(72 8:40 発艇)

	クルー名	順	1000m	備考
2	瀬田漕艇クラブA	1	4 02"57	準決勝へ
3	滋賀大経済	5	4 45"05	-
4	龍谷大A	2	4 12"00	準決勝へ
5	関西学院大A	3	4 37"29	-
6	大阪市立大A	4	4 44"60	-

5月2日 敗者復活2組(118 14:48 発艇)

1	近畿大A	2着	4 01"83	準決勝へ
2	滋賀大経済	3着	4 14"10	-
3	大工大	4着	4 14"33	-
4	立命館大	1着	3 51"97	準決勝へ
5	大阪市立大A	5着	4 23"06	-
6	大阪府立大	6着	4 27"37	-

男子3rd舵手付きフォア

5月1日 予選5組(63 16:46 発艇)

1	神戸大B	3着	3 29"58	準決勝へ
2	大阪歯科大	4着	3 43"07	-
3	関学院大	棄権	-	-
4	陵水艇友会	5着	3 57"20	-
5	トリプル s	2着	3 28"91	準決勝へ
6	滋賀大教育	1着	3 23"58	準決勝へ

5月3日 敗者復活3組(124 15:36 発艇)

	クルー名	着順	1000m	備考
2	大工大C	4着	3 40"77	-
3	大工大A	2着	3 28"91	準決勝へ
4	岡山大医	1着	3 28"17	準決勝へ
5	滋賀医大	3着	3 31"78	-
6	陵水艇友会	5着	4 02"20	-



漕手たちの声 朝日レガッタの感想と今後に向けて



対校クルーの目標は「決勝進出」。しかし僕は初めての対校、初めての朝日レガッタということととにかく先輩方についていくことだけを考えて練習に取り組んできました。



結果は決勝進出、目標は達成されたのですが、決勝で非常に辛い経験をしました。この悔しさと経験を初めてのシーズンに活かしていきたいです。

男子対校エイト 4番 中村 新吾(2回生 愛知県出身)



朝日でシングルを漕ぐのは初めてで、波が高くコンディションが悪い中でどれだけ冷静に漕げたか……。ほとんどできてなかったように思います。体調管理もできず、いろんな意味で壁にぶつかりました。次のレースでベストが出せるようにワンモーションを大切に頑張ります。

女子対校シングルスカル 整調 中川 真希(3回生 福井県出身)

今回の朝日Rで Jr. 4+の整調をさせて頂きました。僕達 Jr.のクルーはローヤンが全員2回生と言うこともあって、なんでも言い合うことができ、とても雰囲気良かったと思います。またまず一勝と考え、明確な目標タイムに近付けていこうとクルーが一丸となっていたのが準決勝に進出できた最も大きな理由だと思います。試合でもまさにノリと勢いでぶつかってしまいました。次に向けての目標としては、準決勝進出という自分達の自信とまだまだ上にあがっていかうという貪欲さを持って、さらに上のレベルを目指したいと思います。



男子2nd舵手付きフォア 整調 渡邊 訓明(2回生 大阪府出身)



ダブルの結果は2敗。自分の精神的に足りない部分を思い知る結果となったように思います。琵琶湖の荒れ方しかり艇の故障しかり。こういう試合を経験として、次の試合に、また次のその次の試合に生かしたいです。

女子2ndダブルスカル 整調 小南 文香(2回生 奈良県出身)

試合ではベストがでしたが、それでもまだまだ力およばず、勝利する事ができませんでした。しかし、自分はサードの整調をやらしてもらい、整調として練習に参加させてもらう事で、全員の息を合わせるためのリズムを作る事の難しさ、力を合わせる事の大切さが身にしみました。朝日で感じたくやしさをバネに勝利を目指していきます。



男子3rd舵手付きフォア 整調 徳丸 雄也(2回生 鳥取県出身)

第83回 全日本選手権大会

会 期：平成 17 年 6 月 2 日(木)・3 日(金)・4 日(土)・5 日(日)
 会 場：戸田オリンピックボートコース
 主 催：社団法人 日本ボート協会
 協 力：財団法人 日本放送協会
 特別協賛：積水化学工業株式会社

【成績】

男子対校舵手なしペア

女子対校シングルスカル(中川)

男子セカンド舵手付きフォア

順位決定進出 第5位

準決勝進出

予選敗退

男子対校舵手なしペア 「戴天」	
整調	古川 卓哉(4)
パウ	清水 武尊(3)
Coaching	市川 暢啓(4)

男子2nd舵手付きフォア 「Green Beret」	
Cox	本谷 晃一(4)
整調	川島 崇志(3)
3番	中村 新吾(2)
2番	前田 篤史(4)
パウ	藤原 和納(4)

女子対校シングルスカル 「White Wind」	
整調	中川 真希(3)
Manager	根来 布美(2)

男子対校舵手なしペア 第5位入賞 / 女子対校シングルスカルも準決勝進出



ち」という点です。それが回復すれば間違いなくファイナリストです。

男子付きフォア(川島・中村・前田・藤原・本谷)は一步及ばず予選敗退。全体的に軽量クルーで、「逆風に弱い」という想定外の課題を残した試合でした。やはり舵手付き艇にはある程度のクルー重量が必要であることを痛感しました。

6月2日～5日にかけて行われた全日本選手権大会。男子ペア(古川・清水)は、予選タイムが全体で2位、その後全体での順位は、敗復では1位、準決勝では2位、順位決定では1位とメダル圏内ではあったものの最終的な結果では5位入賞という形でした。「次の全日本軽量級ではメダルを！」と決意を新たに意気込んだ結果でした。

女子シングル(中川)は、滋賀経初の準決勝進出。来年に向けて更に期待できそうです。問題は「腰痛持



第 83 回 全日本選手権大会 タイム詳細

男子対校舵手なしペア
(全 25 クルー)

No.13 6/2 10:30 予選E

2	滋賀大経済	7 09"46	2	
3	法政大学	7 22"35	3	
4	仙台大学	7 08"36	1	準決
5	東京工大	7 32"63	4	

No.67 6/3 10:30 敗復E

2	東北大学	7 50"04	3	
3	滋賀大経済	7 21"77	1	準決
4	一橋大学	7 38"09	2	準決

No.106 6/4 9:40 準決A

2	滋賀大経済	7 42"65	2	順決
3	東レ滋賀	7 37"34	1	決勝
4	神戸大学	7 56"13	3	
5	一橋大学	8 00"58	4	

No.144 6/5 11:20 順決

2	日本大学	7 43"58	2	第6位
3	滋賀大経済	7 41"74	1	第5位
4	東京大学	7 46"07	3	第7位
5	名古屋大学	8 03"18	4	第8位

順位決定進出 第5位入賞

女子対校シングルスカル
(全 26 クルー)

No.29 6/2 13:18 予選C

1	三谷(龍谷大)	8 25"34	1	準決
2	家永(立教大)	9 26"16	5	
3	中川(滋賀経)	9 04"00	4	
4	土田(中部電力)	8 38"24	3	
5	兒山(早稲田)	8 34"01	2	

No.84 6/3 13:40 敗復E

2	福島(東京経済)	9 37"53	3	
3	坂東(東京外大)	8 36"90	1	準決
4	中川(滋賀経)	9 17"01	2	準決
5	荻村(東海大)	10 08"96	4	

No.122 6/4 14:00 準決D

2	藤阪(鹿屋体育)	9 25"73	2	順決
3	福也(仙台大)	9 03"78	1	決勝
4	望月(同志女子)	9 34"99	3	
5	中川(滋賀経)	10 03"41	4	

滋賀経女子初 準決勝進出

男子2nd舵手付きフォア
(全 32 クルー)

No.44 6/2 15:26 予選D

1	同志社大学	7 14"56	5	
2	東京経済大	6 56"58	1	準決
3	明治大学	7 13"43	4	
4	滋賀大経済	7 07"64	3	
5	名古屋大学	7 06"86	2	

No.94 6/3 15:02 敗復D

1	九州大学	7 53"21	5	
2	滋賀大経済	7 46"96	3	
3	立命館大学	7 24"32	1	準決
4	名古屋大学	7 35"15	2	準決
5	明治大学	7 48"30	4	

一步及ばず、予選敗退



Japan Cup 第27回 全日本軽量級選手権大会

会期：平成17年7月1日(金)・2日(土)・3日(日)

会場：戸田オリンピックボートコース

主催：社団法人 日本ボート協会

【成績】

男子舵手なしペア

決勝進出 第3位(銅メダル)

男子対校舵手なしペア 「戴天」	
整調	古川 卓哉(4)
パウ	清水 武尊(3)
Coaching	市川 暢啓(4)
Staff	河辺 栄治(2)



男子対校舵手なしペア 決勝進出第3位 銅メダル獲得!!

あと一步のところまで東レ滋賀に及ばなかった全日本選手権での結果を踏まえ、今回の軽量級選手権は舵手なしペア1艇に出漕を絞り、タイトルを狙う戦略に出ました。既にいろいろな場で取り上げられている通り、銅メダルの獲得という快挙を成し遂げました。この結果は今後の滋賀経の活躍を存分にアピールする形となりました。その全日本軽量級“銅メダル”までの道のりを簡単に紹介します。



気負いすぎか？ 空回り.....まさかの予選最下位

23 7/1 11:40 予選A	2	滋賀大経済	3 42"41	7 36"19	4	
	3	東京経済大	3 40"60	7 24"48	2	
	4	中部電力	3 35"38	7 19"06	1	準決
	5	Hong Kong	3 43"36	7 33"68	3	

71 7/2 11:40 敗復A	1	小樽商科大	3 57"81	8 10"83	5	
	2	滋賀大経済	3 35"41	7 17"89	1	準決
	3	東京経済大	3 36"90	7 21"46	3	
	4	法政大学	3 41"20	7 19"64	2	準決
	5	東北大学 A	3 46"40	7 38"07	4	

「全日本で雪辱を果たす」 その思いで意気込んだ予選。レートは高めめの36。緊張と焦りからか漕ぎは大きく空回り、ついにはHong Kongクルーにも抜かれ4位。試合後、古川「今日は大事に行き過ぎた。明日は攻める！」、市川「普通なら負ける相手じゃない！東経大と法政大をまとめてゴボウ抜き！」と語っています。クールダウンでは緊張もほぐれ、いつもの調子が戻ってきました。

「負けたら帰る場所がない!!!」.....完全ローアウトの準決勝!

100 7/3 9:40 準決B	2	滋賀大経済	3 40"62	7 28"14	1	決勝
	3	中部電力	3 35"09	7 31"27	2	決勝
	4	仙台大学	3 40"07	7 34"00	3	順決
	5	法政大学	3 46"57	7 46"09	4	順決

117 7/3 13:10 決勝	2	トヨタ紡織	3 54"20	7 58"63	4	第4位
	3	滋賀大経済	3 50"62	7 47"14	3	第3位
	4	中部電力	3 44"99	7 39"48	1	優勝
	5	早稲田大A	3 52"73	7 46"39	2	準優勝

八木コーチの「もう一回全日のころの、大きくキャッチポジションをとって前からかける漕ぎをやっていかう」という予選後のアドバイスにより調子を取り戻したクルーは翌日の敗復では危なげない勝利。観戦に来られていたOBの方々や八木コーチも一安心。

続く翌日の準決勝。「決勝に上がれなかったら帰る場所がない」という思いで臨んだレース。後半 1000mの猛攻、ラストには中部電力もかわし1位にて決勝進出。中電の堀川監督は「最後は3時間後の決勝に体力を温存した」とのこと。滋賀経にそんな器用なことは出来ません(笑)。

4度目に破った壁..... ついに掴んだ全日本レベルでの決勝

遂にむかえた最終日、決勝。やはり中部電力の底力はさすが。終始学生クルーを寄せつけず堂々の優勝。滋賀経は早稲田との一騎打ちとなりました。ラスト 500mはレート40を超え、意地の張り合い。惜しくも僅差で破れました。しかし、過去3度の5位、4度目にようやくこの壁を破りました。レース後に行われる、本部前でのウィニング・ローは観客に感動を与えました。



第8回 神崎川杯レガッタ

会期：平成17年7月17日・18日

会場：神崎川（榎木橋～大吹橋）

距離：1300m



メダル獲得記念撮影

【成績】

女子シングル中川	優勝(金メダル)	女子クォドルプル	優勝(新人の部)
小南	第3位(銅メダル)	男子エイト	第3位(新人の部)
小林	準決勝進出		

シーズンも中盤にさしかかる7月中旬のこの時期、大きな大会との間隔があくことから、近年より出漕している神崎川杯レガッタですが、女子漕手を中心としたメダルラッシュとなりました。

今年度からは「新人の部」が新たに設けられ、1回生がこの時期にレースの雰囲気や感覚、駆け引き、勝った喜びや負けた悔しさを経験できたことは大きな収穫になったと思います。このような積極的な出漕が、後々の対校クルーを育てていくことになるものと考えています。

神崎川杯レガッタ出漕クルー一覧

女子1stシングルスカル		女子新人舵手付きクォド (4x+)		男子新人エイト(8+) 「壮龍」	
整調	中川 真希(3)	Cox	山口 さおり(2)	Cox	峯田 将之(5)
Coaching	本谷 晃一(4)	整調	がけ 由布子(1)	整調	田伏 稔英(3)
女子2ndシングルスカル		3番	大山 順子(1)	7番	川上 祐司(1)
整調	小南 文香(2)	2番	藪内 佑紀(1)	6番	桑原 義章(1)
Coaching	市川 暢啓(4)	パウ	百濟 歩(1)	5番	的場 弘孝(1)
女子3rdシングルスカル		Staff	根来 布美(2)	4番	君島 和弥(1)
整調	小林 まど加(3)			3番	中村 将士(1)
Coaching	山島 知久(3)			2番	石田 将之(1)
				パウ	山崎 充生(3)
				Staff	根来 布美(2)

平成17年度 関西選手権競漕大会

会期：平成 17 年 8 月 20 日(土)・21 日(日)
 会場：大阪 浜寺漕艇場
 主催：関西ボート連盟



【成績】

男子対校フォア 第3位(銅メダル)
 2ndフォア 準決勝進出
 浜寺杯フォア 準決勝進出

1回生浜寺杯フォア 予選敗退
 女子対校シングル 決勝進出 第4位
 2ndダブル 予選敗退

男子対校フォア 「Green Beret」

Cox 山島 知久(3)
 整調 清水 武尊(3)
 3番 川島 崇志(3)
 2番 夜船 宏哉(4)
 バウ 古川 卓哉(4)
 Staff 市川 暢啓(4)

男子2ndフォア 「西本願寺」

Cox 森見 俊介(2)
 整調 中村 新吾(2)
 3番 藤原 和納(4)
 2番 萬田 次郎(4)
 バウ 立道 晃樹(2)
 Staff 市川 暢啓(4)

男子浜寺杯フォア 「無双」

Cox 本谷 晃一(4)
 整調 前田 篤史(4)
 3番 粉川 智広(2)
 2番 村居 紀佳(3)
 バウ 渡邊 訓明(2)
 Staff 河辺 栄治(2)

女子対校シングル 「White Wind」

整調 中川 真希(3)
 Staff 根来 布美(2)

女子2ndダブル 「戴天」

整調 小南 文香(2)
 バウ 小林 まど加(3)
 Staff 矢納 智仁(3)

「関西・浜寺ダブル優勝を狙う！」と、戦力を3艇のフォアに分散して挑んだ今大会でしたが、結果は今一步でした。10月に控える全日本大学選手権を前に、それぞれのクルーに課題を残す結果となりました。また浜寺杯付きフォアには「滋賀大学経済学部B」(川上・君島・桑原・石田・田伏)として1回生漕手のみでの出漕をしています。年間目標(p.54)や1回生練について(p.85)にもあるように、今期は1回生の出漕機会も増やしていくという方針に基づいたものです。



平成17年度 関西選手権競漕大会 タイム詳細

関西男子付きフォア

【予選1組】

1	滋賀大経済	3	6 58"18
2	浜寺・瀬田RC		6 54"94
3	名古屋大学		6 49"65
4	大阪大学	4	7 04"87

【予選4組】

1	神戸大A		6 55"73
2	山口大「大和」	3	6 57"40
3	東京海洋大		棄権
4	滋賀大経済		6 56"17
5	追「愛指輪守」	4	7 30"28

【敗者復活2組】

1	追「愛指輪守」	4	8 40"95
2	大阪大学		8 18"83
3	滋賀大経済		7 55"17
4	九州大学		8 08"63

【準決勝3組】

1	滋賀大経済		7 18"76
2	滋賀大経済	3	7 20"12
3	神戸大学A		7 19"39
4	山口大「大和」	4	7 33"31
5	大阪大学	5	7 37"62

【決勝】

1	浜寺瀬田RC	2位	7 12"44
2	名古屋大学	優勝	7 05"63
3	滋賀大経済	3位	7 14"38
4	神戸大A	5位	7 15"91
5	立命館大	4位	7 15"44

関西女子シングル

【予選3組】

1	荒巻(関西学)	3	9 22"45
2	森本(浜寺R)		棄権
3	山口(名古屋)	4	10 03"66
4	福田(立命館)		8 53"43
5	中川(滋賀経)		8 57"49

【準決勝3組】

1	青木(京都)	4	9 16"43
2	照井(立命館)	2	9 08"30
3	中川(滋賀経)		8 57"94
4	荒巻(関西学)	3	9 12"34

【決勝】

1	川崎(大共銀)	3位	9 44"12
2	豊田(大共銀)	2位	9 42"09
3	望月(同女)	優勝	9 38"65
4	福田(立命館)	5位	10 00"28
5	中川(滋賀経)	4位	9 45"88

関西女子ダブル

【予選1組】

1	滋賀大経済	3	8 29"22
2	高石高校	4	8 53"89
3	三菱BC		8 05"58
4	関西学院大学		8 17"24

【敗者復活1組】

1	高石高校	4	8 57"23
2	滋賀大経済	2	8 20"31
3	九州大学		8 18"12
4	山口大「青海」	3	8 21"10
5	岡山大「覇月」	5	9 17"65

浜寺杯舵手付きフォア

【予選2組】

1	滋賀大経済A	3	7 36"60
2	山口大「長州」		7 09"42
3	岡大「鷺羽2000」		7 14"84
4	名古屋大学	4	8 01"24
5	山口「向日葵」	5	8 06"58

【予選3組】

1	山口大「朱雀」	5	8 08"99
2	近畿大学	3	7 58"47
3	山口大「南風」		7 42"73
4	岡山大「天鵬」		7 20"27
5	滋賀大経済B	4	8 01"68

【敗者復活1組】

1	山口大「朱雀」	4	10 13"55
2	徳島大学	2	9 22"24
3	滋賀大経済A		9 10"81
4	名古屋大学	3	9 53"50

【敗者復活2組】

1	山口「向日葵」	4	10 22"69
2	近畿大学	5	10 52"50
3	岡大「OverDrive」		9 26"23
4	滋賀大経済B	3	9 36"17
5	山口「鳳陽」		9 18"09

【準決勝2組】

1	滋賀大経済A	4	8 00"78
2	岡山大「鷺羽」		7 44"82
3	岡大「鷺羽2000」		7 48"15
4	山口大「南風」	5	8 05"00
5	岡大「OverDrive」		7 56"49

第32回 全日本大学選手権大会

会期：平成 17 年 10 月 6 日(木)・7 日(金)・8 日(土)・9 日(日)
 会場：戸田オリンピックボートコース
 主催：社団法人 日本ボート協会
 協力：日本ボート学生連盟



【成績】

対校舵手なしペア	準優勝(銀メダル)	3rdシングルスカル	準決勝進出
2nd舵手付きフォア	第7位入賞	4th舵手なしフォア	予選敗退
		5thダブルスカル	予選敗退

第32回 全日本大学選手権大会出漕クルー

対校舵手なしペア(2 -) 「柳王」		2nd舵手付きフォア(4 +) 「Green Beret」		3rdシングルスカル(1 ×) 「White Wind」	
整調	古川 卓哉(4)	Cox	本谷 晃一(4)	整調	中川 真希(3)
パウ	清水 武尊(3)	整調	中村 新吾(2)	Staff	河辺 栄治(2)
Coaching	市川 暢啓(4)	3番	夜船 宏哉(4)	Manager	根来 布美(2)
		2番	萬田 次郎(4)		
		パウ	川島 崇志(3)		
		Staff	森見 俊介(2)		
4th舵手なしフォア(4 -) 「羽鷲」		5thダブルスカル(2 ×) 「戴天」			
整調	藤原 和納(4)	整調	小南 文香(2)		
3番	渡邊 訓明(2)	パウ	小林 まど加(3)		
2番	立道 晃樹(2)	Staff	矢納 智仁(3)		
パウ	前田 篤史(4)				
Coaching	山島 知久(3)				

今シーズン戦績総評 (大学 54 期 主舵 本谷 晃一)

大学 54 期の総決算となる全日本大学選手権(インカレ)多くの代において目標とされてきたこの大会で、今期は舵手なしペアが決勝進出「準優勝」、舵手付きフォアが順位決定進出「第7位入賞」と、いずれも滋賀経初の成績を収めることが出来ました。この結果は今期の取り組みはもとより、歴代の先輩方が築いてこられた今日までの一連の「流れ」の成果であるにとらえることが出来ます。

朝日レガッタより始まった今シーズンにおいては、すべてのレースにおいて最終日への進出を果たしています。また本号ではなく次号での掲載になりますが、この後に続く「全日本新人選手権」では第8位入賞、「関西学生秋季選手権」では男子エイト優勝(3連覇達成)女子ダブル準優勝、新人フォア第3位が続きました。ここに今後益々の滋賀経の発展を期待し、今期の総評したいと思います。今シーズンにおける皆様からの多大なご支援とご声援、誠にありがとうございました。

第32回 全日本大学選手権大会 タイム詳細

対校舵手なしペア

18 10/6 予選B (2-)

1	岐阜経済大	7 42"70	4	
2	一橋大学	8 16"85	5	
3	滋賀大経済	7 21"78	1	準決
4	立命館大学	7 28"26	3	
5	同志社大学	7 27"74	2	

128 10/8 準決A (2-)

2	茨城大学	7 20"90	1	決勝
3	滋賀大経済	7 21"13	2	決勝
4	筑波大学	7 27"53	3	順決
5	北海道大学	7 33"20	4	順決

174 10/9 決勝 (2-)

2	茨城大学	7 30"09	第4位	
3	日本体育大	7 25"34	優勝	
4	立命館大学	7 29"84	第3位	
5	滋賀大経済	7 27"79	準優勝	

2nd舵手付きフォア

45 10/6 予選E (4+)

1	浜松医科大	7 28"93	4	
2	滋賀大経済	7 08"64	1	準決
3	東京工業大	7 15"36	3	
4	岐阜経済大	7 11"49	2	
5	大阪府立大	7 41"61	5	

149 10/8 準決B (4+)

2	立命館大学	7 06"12	4	
3	仙台大学	7 00"36	1	決勝
4	滋賀大経済	7 02"99	2	順決
5	岡山大学	7 05"32	3	

185 10/9 順決 (4+)

2	滋賀大経済	7 17"22	3	第7位
3	東北大学	7 11"06	2	第6位
4	日本大学	7 10"65	1	第5位
5	近畿大学	7 20"00	4	第8位

3rdシングル(中川)

14 10/6 予選D (1×)

1	坂東(東外大)	8 11"94	1	準決
2	白鳥(成蹊大)	9 19"63	4	
3	末武(千葉大)	9 16"97	3	
4	杉山(岡山大)	10 18"87	6	
5	鷲尾(金沢大)	9 21"91	5	
6	中川(滋賀経)	8 48"02	2	

72 10/7 敗復B (1×)

1	坂井(近畿大)	9 25"31	5	
2	久世(富国大)	9 04"15	3	
3	横堀(学習院)	8 38"75	1	準決
4	中川(滋賀経)	8 53"20	2	準決
5	末武(千葉大)	9 21"56	4	
6	田沼(広島大)	9 41"95	6	

125 10/8 準決C (1×)

2	中川(滋賀経)	8 30"47	3	
3	福地(仙台大)	8 06"53	1	決勝
4	中野(鹿屋体)	8 29"50	2	順決
5	照井(立命館)	8 53"25	4	

4th舵手なしフォア

40 10/6 予選D (4-)

2	早稲田大学	6 54"29	1	準決
3	北海道大学	7 08"58	2	
4	滋賀大経済	7 16"96	3	

100 10/7 敗復B (4-)

1	成蹊大学	8 03"65	5	
2	東北大学	7 30"50	2	準決
3	一橋大学	7 27"59	1	準決
4	北海道大学	7 36"41	4	
5	滋賀大経済	7 35"73	3	

5thダブルスカル

36 10/6 予選F (2×)

2	岡山大学	9 05"35	4	
3	東京医歯科	8 20"56	2	
4	日女体育大	8 03"01	1	準決
5	滋賀大経済	8 41"91	3	

93 10/7 敗復B (2×)

2	滋賀大経済	8 51"59	3	
3	東京大学	8 29"28	2	準決
4	九州大学	8 27"41	1	準決
5	埼玉大学	9 27"06	4	



全日本大学選手権大会 2005年度アルバム

